

# 自律協調型防災システムによる 安心・安全の確保に関する研究

角本 繁<sup>1</sup>・畑山 満則<sup>2</sup>・吉川 耕司<sup>3</sup>

<sup>1</sup> 東京工業大学 総合理工学研究科 (〒226-8503 神奈川県横浜市緑区長津田町 42591)  
E-mail: kaku@edm.bosai.go.jp

<sup>2</sup> 京都大学准教授 防災研究所 (〒611-0011 宇治市五ヶ庄)  
E-mail: hatayama@imdr.dpri.kyoto-u.ac.jp

<sup>3</sup> 大阪産業大学教授 人間環境学部生活環境学科 (〒574-8530 大東市中垣内 3-1-1)  
E-mail: yoshikaw@due.osaka-sandai.ac.jp

本研究は、地域管理に必要な各種の情報を統一的に扱う「時空間データベース技術」と、機関・部署ごとに独立に管理される情報を有機的に連携させる「自律分散協調技術」との融合によって、災害時に人命を救い、復興を促進する自治体情報システムを実現することで、安心な社会・安全な地域づくりへの貢献を目指している。具体的には、①安全安心と地域活性化に関するニーズ分析、②時空間情報基盤の高度化と時空間データベース機能の研究、③自律分散型情報連携とアドホック通信の研究、④リスク対応型自治体システム構築技術の研究、⑤広域モニタリングと環境計測技術の研究、⑥安心安全情報システムの定着化に関するプロセス研究、といった研究テーマを有機的に結合し、研究対象地域において、地域の技術力の育成や地域連携組織の構築支援をも含めた社会実装を試みている。

キーワード：時空間情報基盤，自律分散協調，自治体情報システム，社会実装